

警察署協議会議事録

協議会名	令和5年第2回宮城県仙台中央警察署協議会
開催日時	令和5年7月7日（金） 午後2時00分から 午後3時30分まで
開催場所	仙台中央警察署5階大会議室
出席者等	<p>1 協議会委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出席委員～ 会長 望月 衛 委員 金ヶ崎 政伸 委員 吉田 啓子 委員 今中 美恵 委員 古山 健造 委員 齋藤 利威 委員 松坂 信 委員 鈴木 邦子 ・ 欠席委員～ 副会長 菊地 厚子 委員 武者 元子 <p>2 警察署側 署長 副署長 会計官 刑事官 会計課長 警務課長 留置管理課長 生活安全課長 地域課長 刑事第一課長 刑事第二課長 交通課長 警備課長 少年健全育成官 国分町交番所長</p>
議事概要	別紙のとおり
備考	

備考 所定の欄に記載することができないときは、別紙に記載の上、添付すること。

<p>議 事 概 要</p>	<p>1 協議・報告事項</p> <p>(1) 令和5年5月末現在の管内の事件・事故の取扱状況等【署長】</p> <p>ア 刑法犯の認知・検挙状況等 刑法犯の認知件数は430件で、前年比4件の微増。 粗暴犯と窃盗犯が増加した一方、知能犯と風俗犯が減少し、窃盗犯の手口別では、乗り物盗が増加、侵入盗や万引きが減少。 刑法犯検挙件数、検挙人員、検挙率ともに前年比で増加。</p> <p>イ 交通事故発生状況 交通死亡事故の発生はなく、前年比死者1名減少。 人身事故は89件発生で前年比8件の微増であるが、物損事故は1,125件で前年比159件の大幅増。 昨年4月から交通課に特別交通対策係を新設し、歓楽街での飲酒運転取締りを強化したところ、昨年は取締り件数が大幅に増加したが、本年はさらに昨年同期比を上回る取締り件数で増加。</p> <p>ウ 令和5年下半期の予定 令和5年下半期に管内で実施が予定されているイベント等は、8月5日から8月8日までの仙台七夕花火祭・仙台七夕まつりを皮切りに、定禅寺ストリートジャズフェスティバル、みちのくYOSAKOIまつり、全日本大学女子駅伝、ハロウィン、全日本実業団対抗女子駅伝競走大会、SENDAI光のページェントなどがある。 いずれもコロナ前の人出が予想されることから、歓楽街対策の推進強化や各種雑踏事故防止に万全を期すとともに、イベント主催者や関係機関・団体の方々との連携を図る。</p> <p>(2) 事件・事故の取扱状況等への意見・要望等について</p> <p>委 員：今後、通常開催されるイベントが多くなっていくが警察の方とも情報共有をしながら進めていきたい。</p> <p>署 長：実際に要人襲撃事件や不審物件事案が発生していることから、各イベント時には事件事故防止を念頭に各商店街からの御協力をいただきながら進めていきたい。 公園にい集する不良少年等についても、仙台市と連携を取りながら、い集しづらい環境作りを進めていきたい。</p> <p>委 員：コロナ禍後で人流が増えるのと同時に、特殊詐欺等で仙台駅周辺が狙われているのではないかと思う</p>
----------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

と不安になる。

署 長：特殊詐欺犯人の多くは、首都圏から来仙し、仙台駅を起点として犯行に及んでいる。

そのため、管内の被害防止に向けて、高齢者の方を中心に戸別訪問をしながら注意喚起の呼びかけを行っている。

委 員：防犯カメラを活用して犯人特定につながったことや駐在所の方が、特殊詐欺被害に遭わないように何度も広報してくれるので非常に感謝している。

署 長：防犯カメラが犯人特定に役立っている一方で、未だに防犯カメラが整備されていないところもある。仙台市からの補助を受けることも可能なので是非とも設置を検討してもらいたい。

委 員：制服姿の警察官が見回りをすることでの抑止力は非常に大きいと思うので感謝している。

警察官が定期的に巡回する場所であることを示す看板やマーク等が欲しい。

生活安全課長：看板やマークは、防犯グッズとして販売されており、カタログ等もあることから相談してもらいたい。

委 員：交通事故が増加している理由・原因は何か。

交通課長：県外ナンバーの車も多く、コロナ禍後で交通量が増えているのが原因だと思われる。県内では交通事故死者数が前年比10人増加していることから、取締り強化等により交通事故を減らしていきたい。

委 員：暴力団のみかじめ料に関する条例が施行されたことに関して伺いたい。

刑事第二課長：暴力団のみかじめ料等の問題は潜在化しやすいことから、相談をしていただきたい。条例が施行されたことも広報していきたい。

2 各委員からの意見・要望等

委 員：稲荷小路など中心部の道路整備がなされていないことや自転車走行の危険性を感じることから改善策や対策について伺う。

交通課長：道路整備自体は道路管理者で行うものだが、定禅寺通の再整備開始に伴い、各種機会を通じて道路管理者に稲荷小路等の整備を働きかけていくとともに、道路環境に応じた交通規制を実施していきたい。

自転車走行に関しては、交通事故防止に向けて、交

通指導取締りや広報啓発、交通安全教育を通じて安全利用を推進しているが、未だに信号無視やヘッドホン使用などの危険な運転が散見される。

今後も交通指導取締り等を強化するとともに、道路管理者とも連携し、自転車専用通行帯の設置など、自転車走行の安全空間確保にも努めていきたい。

委員：一番町4丁目のディズニーストア付近の飲食店キャッチや国分町全般のキャッチが増加し迷惑となっていることから対策を伺う。

生活安全課長：新型コロナウイルスによる行動制限が緩和され、国分町地区における人出が増加していることに伴い、客引きも増加傾向にあり、風俗環境の悪化が懸念される。

ディズニーストア前の飲食店キャッチについては「仙台市客引き行為等の禁止に関する条例」に基づき客引き行為等対策指導員が勧告を行っており、警察官が現認した場合には仙台市に引き継ぎ、勧告を実施している。

国分町地区での客引きについては取締りを強化しており、6月末までに8人の客引きを逮捕している。

さらに警察本部の応援を得ながら週末の夜間に国分町における客引き対策パトロールを実施しているので今後も継続推進していきたい。

委員：ワイヤレスイヤホンを使用しながら自転車に乗車している者が増加しており、警察官からの注意・指導を強化してもらいたい。

交通課長：自転車運転者の交通法令違反を現認した際は、違反者に対して「自転車指導警告カード」を交付して指導警告をしている。

5月末現在で620件の「自転車指導警告カード」を交付しており、うち197件がヘッドホン・イヤホン使用に対するものであるが、今後も積極的な指導警告を実施していく。

委員：東北学院大学五橋キャンパスの開校に伴い、朝と夕方の時間帯に交通渋滞が起きていることから対策について伺う。

交通課長：東北学院大学五橋キャンパス開校に伴い、学生の往来が増加して混雑していることは承知している。

学生等の交通事故防止や交通渋滞緩和に向けて道路

管理者と現場点検を行い、警察では信号機の秒数変更や速度規制の見直し等を行う予定である。

道路管理者側でも交差点のカラー塗装化や「歩行者注意」等の法定外表示、外側線へのリブ設置等を予定している。

また大学側に対しても学生に対する注意喚起や移動ルートの分散、主要交差点への警備員等の配置、専用通路の早期供用開始を要請している。

委員：田町地域や土樋地域における駐車場付近において、若者が大声で騒ぐ、煙草のポイ捨て等があることから、対策について伺う。

地域課長：東北学院大学五橋キャンパス開校を踏まえて、周辺の強化を実施中であり、迷惑行為を認めた際は110番通報していただきたい。

委員：繁華街等の仙台市中心部における署名寄付行為や演説等の行為について道路使用許可の届出を受けているのか、どのような団体が行っているのか教示願う。

交通課長：署名、募金、街頭演説に関する道路使用許可は今年4月から6月現在で約250件受理している。申請者は主に各政党やボランティア団体等で様々である。

街頭での署名運動等については、ほとんどが道路使用許可を受けた団体が行っていると判断されるが、引き続き不法な道路使用行為の防止を図っていきたい。

委員：商店街店頭での「はみ出し陳列違反店」への指導強化を願う。

交通課長：アーケード商店街等での道路陳列等に関しては、道路管理者である仙台市と連携し、道路の境界線等を確認しながら違法行為がある店舗に対する指導を強化していきたい。

委員：夜間、路上ミュージシャンがアンプを使用して大音量で行っており、マスクをかぶって演奏している者もいることから不安である。

地域課長：路上でのライブ行為は、通報の都度、警察官が指導警告を行っているほか、パトロール時に現認した場合は指導を行っている。

今後も継続してパトロール等による指導を実施するとともに、道路管理者である仙台市と連携して安心安全な環境づくりに努めたい。

委員：青葉城の石垣が地震で崩れ、一部道路が通行止めになっているため、その迂回路として川内三十人町を通る車両が大幅に増加し、朝・夕の通勤時間帯に住民が危険を感じている。

交通課長：青葉城址の石垣崩落により、市道仙台城跡線を通行止規制している影響で、朝夕を中心に多くの迂回車両が川内地内を通行している。

川内地内の交通事故防止や交通の円滑化を図るため朝夕の交通指導取締りや警戒のほか、道路管理者とも連携して、信号サイクルの変更、案内看板による通行車両の分散等の対策を講じている。

3 事務連絡

警務課長：次回の協議会は、令和5年10月頃に開催予定。